



# ほけんだより



美木多いっちゃん保育園

8月号

8月になり太陽はキラキラ。連日36度越えの真夏日が続いています。  
コロナ2年目の夏。今年もマスクが欠かせない生活を強いられています。  
熱中症に気を付けて下さい！特に子どもは体内の水分の放出も早く、  
体温が暑さに連動して上がりやすくなり、脱水状態になりやすくなります。

こどもも、大人もこまめに水分補給をしましょう。

暑いですが、楽しく元気に過ごしましょう！



## 8月の保健行事

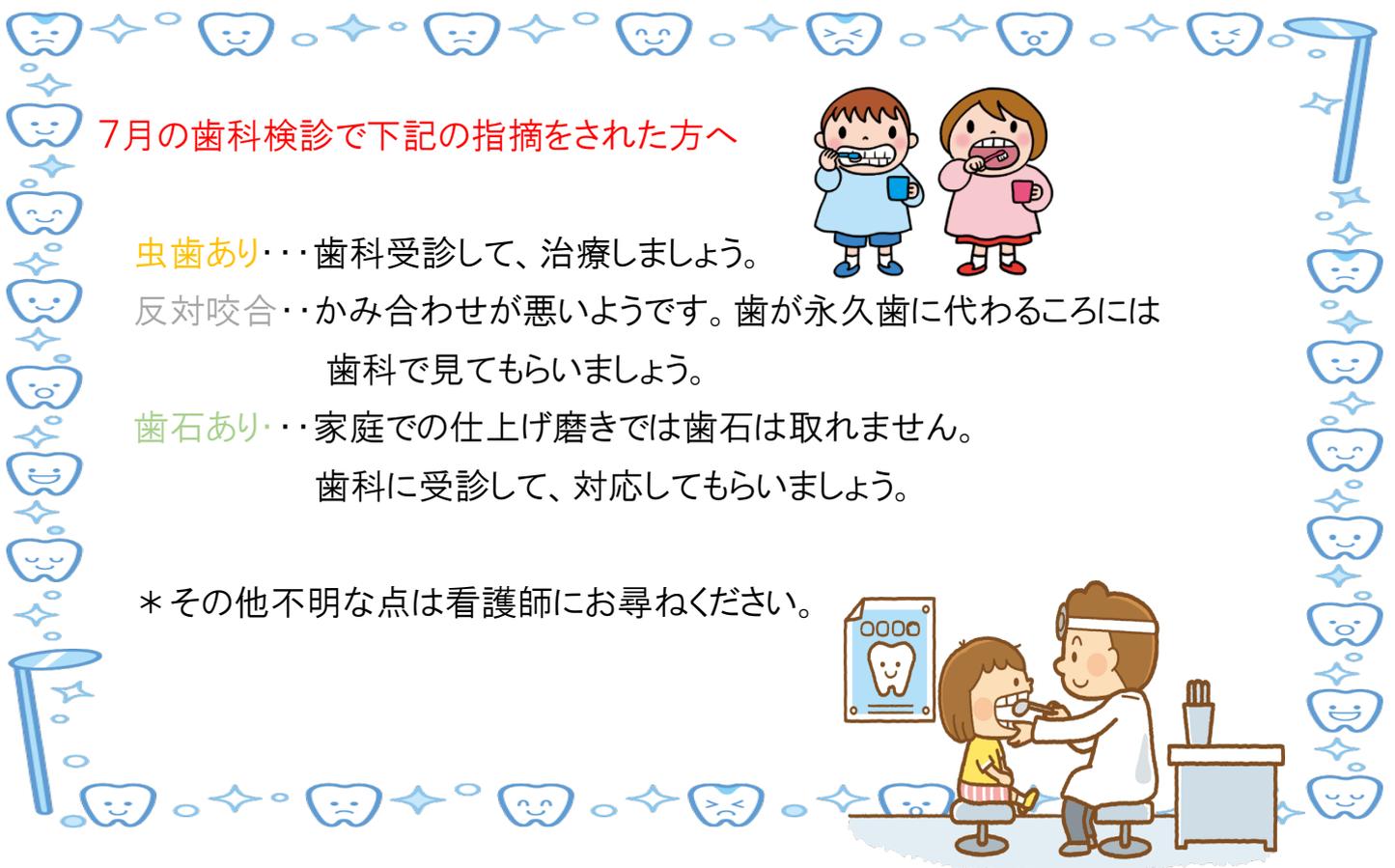


8/18 身体計測  
(全園児対象)



## 流行の感染症

7月中旬まで1.2歳児クラスで熱で早退、  
欠席する園児が多くいましたが現在は  
減ってきました！



## 7月の歯科検診で下記の指摘をされた方へ



**虫歯あり**・・・歯科受診して、治療しましょう。

**反対咬合**・・・かみ合わせが悪いようです。歯が永久歯に代わるころには  
歯科で見てもらいましょう。

**歯石あり**・・・家庭での仕上げ磨きでは歯石は取れません。  
歯科に受診して、対応してもらいましょう。

\* その他不明な点は看護師にお尋ねください。



## 夏に多い皮膚の症状、病気



**とびひ**・・・黄色ブドウ球菌という細菌が原因で起こります。

傷や、虫刺され、あせもなど、掻いた手で他所を触ると、菌が広がります。範囲が広いときは受診します。抗生物質が効きます。

**あせも**・・・汗腺にあせが詰まって、細かく、赤い発疹が出ます。

かゆみもあります。

ステロイド薬の処方改善します。



**水いぼ**・・・2～5歳児によく見られます。いぼのウィルスが掻くことで

他所に広がります。いぼが少数のうちに皮膚科で取ってもらうと広がるのを防げます。放置してもいずれ治まりますが、時間がかかり、いぼの数が増えたり、範囲が広がったりします。



おたがひいん

いずれの症状も掻くことで症状が増します。日頃から、

\* 爪を切っておく。

\* 毎日シャワーで皮膚を清潔に保つ。

\* 乾燥肌の方は、保湿する。

これらを心がけて下さい。

**手足口病**・・・手のひら、足、口の中に、小さな赤い水疱がまばらにできます。

夏風邪の1種です。



**ヘルパンギーナ**・・・主にのどの奥に水疱が出来ます。痛みがあり、

飲み込みづらかったり、口内炎のように

口の中の痛みがあります。



\* 手足口病、ヘルパンギーナと診断されたときは、登園の際に意見書が必要です